

1万m級無人探査機「かいらい」のビークルの捜索について（その14）

1. 捜索状況

本日の捜索海域黒潮本流に乗らなかった場合に想定される熊野灘沖の冷水塊滞留海域を支援母船「かいらい」により5時5分から捜索を実施しました。また、航空機での捜索は天候不良のため中止となりました。

17時現在においてビークルは発見されていません。

「かいらい」は引き続き捜索海域において捜索を継続しています。

捜索経過

2. 今後の予定

明日（6月14日）は、「かいらい」及び航空機2機により、冷水塊滞留海域の目視による捜索を行う予定です。また、航空宇宙技術研究所の協力による航空機1機により、同海域の目視等による捜索が行われる予定です。

今後、状況に変化が生じた場合、直ちにお知らせします。

問合せ先：

海洋科学技術センター

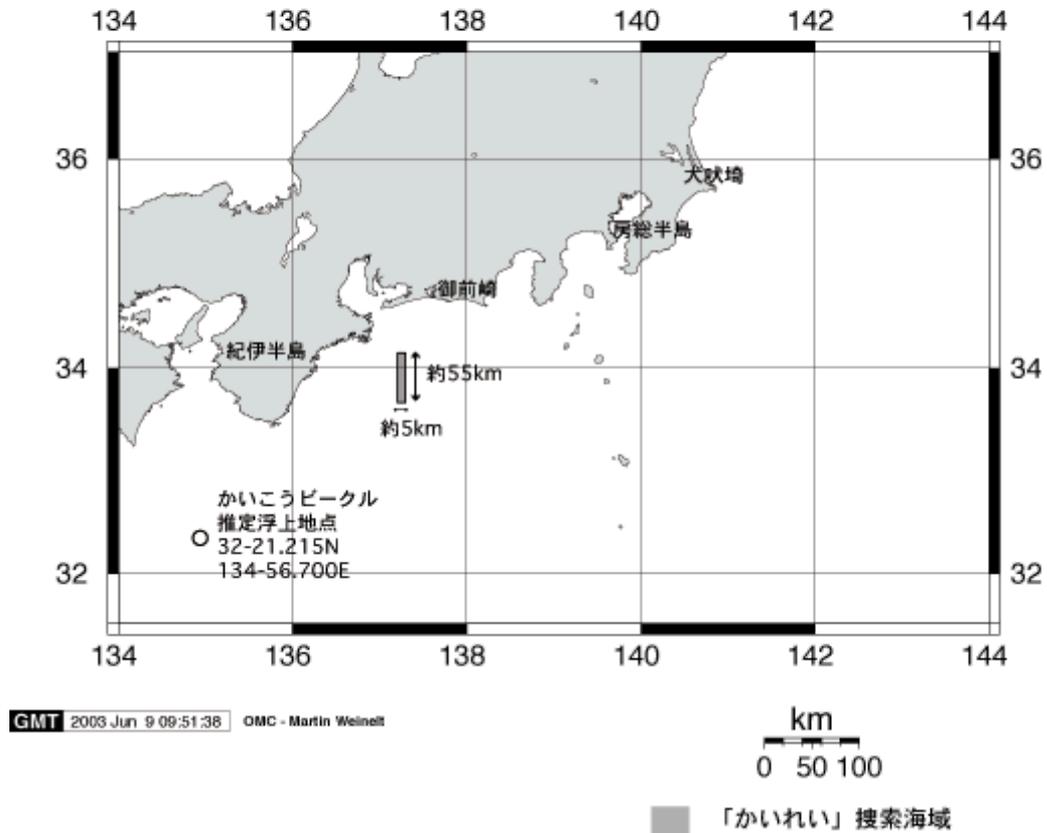
研究業務部 田代、渡辺

電話：046-867-9861

総務部普及・広報課 鷺尾、野澤、鶴田

電話：046-867-9066

6月13日「かいらい」ビークル搜索実施海域



平成15年6月13日
海洋科学技術センター

搜索経過

6月13日(金)

05:05 支援母船「かいらい」冷水塊滞留海域到着。搜索開始。